



落五便り

2月号



新宿区立落合第五小学校

道徳特別授業と義足体験

副校長 片柳 旭

分散登校が始まり、1週間が経ちました。今週からは、AグループとBグループの登校が反対になりました。昨年度、分散登校を経験している2年生以上の子供たちは慣れたもので、教室内の勉強も給食の支度もスムーズにこなしています。初めて経験する1年生は、最初は戸惑いながらも少しずつ慣れ、いつも以上に学習に集中して取り組んでいます。

さて、先月22日(土)、義足を作っている株式会社Xiborgの社長である遠藤謙さんをお招きして、道徳特別授業講演会を行いました。これは宮本PTA会長からのご紹介で実現したものです。本来なら保護者の皆様にも参観いただく予定でしたが、「まん延防止等重点措置」の影響で実現ならず、とても残念に思います。

体育館に4, 5, 6年生が集まり、実際にあった出来事をもとに「公平」や「平等」について考えました。「義足を履いた4年生の男の子が、学校で行われる800mマラソンに参加する際に、どのようなことに配慮すればいいのか、その配慮によって傷つく子はいないか、どのようなルールであれば公平なのか」について、個人で考えたり、近くにいる子供同士話し合ったりして、最後に全体で意見交流もしました。積極的に手を挙げて意見を発表する子供の姿に、講師の遠藤さんから、落五小の子供たちは素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。



さらに25日(火)には、再び遠藤謙さんをお招きし、SDGsと障害者スポーツの関係について学習しました。授業の後半は、先天性四肢障害で義足を使って生活しているパラスリートの池田樹生(みきお)選手も参加しての、交流タイムがありました。子供から「不便なことは何ですか」と質問されると「不便なことはありません」と明るく答えていました。実際に義足でリフティングを見せてくれたり、バスケットゴールにシュートを決めたりする姿に、子供たちから驚きや感嘆の声が上がるほどでした。

義足体験では、子供たちが一人一人義足を履かせてもらい、歩いたりジャンプしたりしました。「バランスをとるのが難しい」「立っているだけでも大変」という声があちらこちらから聞こえてきました。見た目以上に扱い方がとても難しいことが実感できたようでした。



今回のこの特別授業を受けて、子供たちの障害のある方への偏見がなくなり、SDGsの実現に向けてより良く成長してほしいと強く思いました。また、「初めからできないとあきらめるのではなく、まずは挑戦してみよう」という大切なメッセージも伝わったと思いました。今回考えたことを大切にしていってほしいです。

日	曜	2月の行事予定 SC教育相談日(4,7,14,18,21,25,28) ★朝モジュール(3~6年)・朝学習(1・2年)	朝遊び	
1	火	分散登校		
2	水			
3	木			
4	金			
5	土			
6	日			
7	月			
8	火		給食費・教材費引落し	
9	水			
10	木			
11	金	建国記念の日		
12	土			
13	日			
14	月	全校朝会、社会科見学(5年)		
15	火	B時程	○	
16	水	安全指導、環境学習発表会(5年)		
17	木	音楽朝会、4時間授業(1,2年のみ) 新1年保護者会14:40~、学校運営協議会18:30~	○	
18	金	かがやき集会、クラブ活動(3年クラブ見学)		
19	土			
20	日			
21	月	全校朝会、美術鑑賞教室(5年)		
22	火	★、保護者会(1,2,3年)14:40~15:40	○	
23	水	天皇誕生日		
24	木	B時程5時間 スプリングコンサート14:30~(体育館)	○	
25	金	音楽朝会、お別れスポーツ大会(5,6年) 委員会活動		
26	土			
27	日			
28	月	全校朝会		

<地域書初め展>
【期間】2月1日(火)~10日(木)
【時間】8:30~21:00
【場所】落合第二地域センター

※今月は予告なしの避難訓練を行います

生活目標：気持ちのよいあいさつをしよう
保健目標：楽しい学校生活をおくろう
給食目標：食事のマナーを身につけよう